

平成20年4月11日

=地域と保護者の皆様へ=

横浜市立富士見中学校  
校長 下川 秀樹

平成20年度 4月号

## 富士見中 学校だより



平成20年度がスタートしました。新入生の保護者の皆様ご入学おめでとうございます。また、2・3年生保護者の皆様、進級おめでとうございます。

昨年は、PTAの方々をはじめとして地域の皆様にも大変お世話になりました。今年も教職員一同、力を合わせて信頼される学校づくりに努めていきますので、よろしく願い致します。

さて、7日は入学式でした。

始業式や入学式で子ども達に次のような話をしましたので、紹介をしたいと思います。

**始業式では**、これからの中学校生活を送る上で3つのお願い、心構えをお話しました。

一つ目は、「友達と仲良く過ごして欲しい」ということです。言い方を変えると、相手を大切に、自分も大切にという意味です。自分を大切にすると人は、相手も大切にできます。また、相手を大切にできる人は、自分も大切にできます。

二つ目は、「思いやりを持とう」です。思いやりがあれば、例えば、言葉遣いを例にすると、死ね、うるせえ、等の言葉は出てこないはずですね。相手の立場に立って表現しましょう。

三つ目は、「めあて」のある毎日・生活を送りましょう。自分の持っている力を十分に発揮できるように、目標をしっかりと立てて1年間を過ごして欲しいと思います。

学校へ来ることが楽しみだ、そんな気持ちを持てるようにする為にも、是非この3つの心構えを実行して欲しいとお話しました。

**入学式では**、中学校時代は人生の基礎づくりの時代である。中学校での基礎・基本をしっかり身に付けて欲しい、そのためには、次の3つを大切に心構えとして持って欲しいとお話しました。

一つ目は、「元気なからだ、健康な心と体をつくろう」ということです。自分の心身の健康に目を向け、心と体の成長を遂げていく力を育てて欲しいとお話しました。

二つ目は、「規律ある行動をとろう」です。自立する為には、自分の気持ちをコントロールすることが大切です。集団生活に必要な社会性を身に付けるために、時間を守る、約束を守る等の基本をしっかり身に付けて欲しいと思います。

三つ目は、「根気です」色々なことを学ぶ為には、我慢する心が大切です。自分自身と向き合って、じっくり勉強をしていきましょう。決して、「あきらめる」ことがないように、歩みが遅くとも最後までやり遂げる根気強さを育てて欲しいとお話しました。

**中学校では**、小学校で学習してきたことを基盤に、これからの人生の基礎・基本を形成していき、さらに豊で確かな「生きる力」をつけていくとても大切な成長時期です。つまり、生きていく自信を身に付けていくことが重要であり、そのためには、周囲や他者との関係を理解し

て、自分自身をしっかりと見つめ、自己理解・自己発見に努めることが大切だと思います。そして、自己の成長を素直に喜ぶ一方、常に夢や希望を持ち続け、精一杯生きていく喜びを味わう事が出来れば、素晴らしいことであり、最高の喜びに変わると思います。しかし、これらのことは、学校だけで達成出来るというものではありません。基本的な生活の習慣は家庭で身に付けさせ、学校では学校で出来ることに力を注ぎ、双方の責任として、協力しあうことが何よりも大切ですので、ご家庭でのご支援・ご協力をお願いいたします。

今日から新年度の始まりです。21日(月)5校時には、さっそく授業参観があり、PTA総会や学年懇談会、委員総会などがありますので、学校へ遠慮なく足をお運び下さい。また、今月は家庭訪問も予定しています。ご協力方よろしくお願い致します。

### ご退職・転出・転入の教職員

新年度は、別れと出会いの季節です。ご承知のように、次のように教職員の異動がありました。転出の方々ありがとうございました。転入の方々、よろしくお願い致します。

お元気で!				よろしく!			
副校長	磯野 邑夫	南中学校	校長に昇任	副校長	田原 裕	旭中学校	より
教諭	山田 好雄	浦島丘中学校へ		教諭	山岸 隆夫	浜 中学校	より
教諭	早川 良子	ご退職		教諭	山口 敬	新採用	
技能吏員	岩田 雅臣	資源循環局へ		教諭	日置 圭介	共進中学校	より
				教諭	大澤 佑介	六角橋中学校	より
				技能吏員	高井 盛光	日野南中学校	より

